

令和 2 年度 全国高等学校定時制通信制大会 第 30 回バスケットボール大会中止の報告

全国高等学校体育連盟定時制通信制部バスケットボール専門部

1. 全国高等学校体育連盟臨時理事会の報告(抜粋)

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、令和 2 年 4 月 7 日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令され、4 月 16 日には緊急事態措置を実施すべき区域が全都道府県の区域となり、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組が進められているところです。この状況を踏まえ、4 月 26 日、令和 2 年度全国高等学校総合体育大会開催検討のための臨時理事会を開催しました。本臨時理事会は、新型コロナウイルス感染症対策に係る議事であることから、感染症の専門医を招き情報を共有した上で、協議を行いました。本臨時理事会において、検討・協議の結果、下記のとおり決定しました。

【議決内容】

本年 7 月から 9 月にかけて 5 都県で 11 競技の開催を計画していた、令和 2 年度全国高等学校定時制通信制大会の全競技を中止とする。

【議決理由】

- ア 現在、国内の新型コロナウイルス感染症の感染者数が 1 万人を大きく超え、感染拡大の収束には相当な時間がかかると言われている。競技中だけでなく移動や宿泊等による感染リスクは大きく、選手、補助生徒、大会役員など、大会にわる人の安全・安心を確保することが困難である。
- イ 学校の臨時休業により十分な練習時間を確保することが困難な状況であり、大会においてのけがや熱中症等の発生など、事故の発生が危惧される。
- ウ 全国の医療機関が新型コロナウイルス感染症への対応に迫られる状況にあり大会実施に伴う事故等に十分な対応ができないことが懸念される。
- エ 高齢の選手が出場できる年齢制限のない大会であることから、感染リスク大きい。

【今後の対応等について】

今後、安全に部活動が実施できる状況となった場合には、各都道府県高等学校体育連盟において、各地域の実情を踏まえ、最終学年生徒の部活動成果の発表の場や大会の設定などについて、ご検討・ご配慮をお願いする。